

レポート Report

地域の国際交流団体が
パネルで活動紹介

平和・交流・共生のまち



とよはしインターナショナルフェスティバル2014



2014年11月16日(日)、こども未来館ここにこを会場に「とよはしインターナショナルフェスティバル2014」を開催しました。

メインステージではアフリカの太鼓とダンス、カポエイラ、ペルー民族舞踊など世界各国の音楽や踊りで一日中賑わい、エスコラの子どもたち絵画展や国際交流フォトコンテスト作品が会場に華を添えました。また、世界6か国の料理が味わえるワールドグルメや手打ち蕎麦、フェアトレードバザー、茶道や生け花が楽しめる日本文化体験なども例年に続き好評でした。

当日は多くのボランティア、国際交流団体の皆さまにご協力いただき、来場者は約3,500人と盛況の中フェスティバルは幕を閉じました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

開催しました!



つつじが丘ジュニアマーチングバンドの元気
いっぱいな演奏でフェスティバルが開幕!



外国人市民も日本人も楽しんだ
日本文化体験(折り紙)



サンバのリズムに乗って、観客も一緒にダンス♪ダンス♪



世界のグルメに興味深々!



フェアトレード商品を販売する
バザーも好評でした



豊橋技術科学大学生による
息の合ったアカベラ



しっとりインド舞踊を披露



ズンバの熱気に会場は一気に盛り上がりました!



「チカラ」を「価値」に

MUSASHI

武蔵精密工業株式会社

本社/愛知県豊橋市植田町字大膳39-5
<http://www.musashi.co.jp/>



エスコーラの子どもたち絵画展

「思い出の場所」をテーマに豊橋市内のブラジル人学校へ絵画を募り、エスコーラの子どもたち絵画展を開催しました。その優秀作品を紹介します。

イーエーエス ブラジル学校

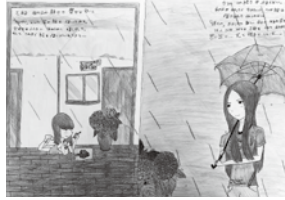
カンティニーニョ学園

国際ソロプチミスト
豊橋会長賞



「祇園祭」
エレン・ヒカリ・コンノ

優秀賞



「絵の才能は
保育園のお陰です」
メリッサ・エビハラ

国際ソロプチミスト
豊橋ポート会長賞



「きららの里」
エミリ・ミチエ・シンノ
・ロペス

優秀賞



「ブラジルと日本」
ケリ・アユミ・オガワ

協賛：国際ソロプチミスト豊橋、国際ソロプチミスト豊橋ポート



国際交流フォトコンテスト

国際交流フォトコンテスト（テーマ「日本人と外国人とのふれあい」）に、今年は47点もの力作が集まりました。応募作品の中から、優秀賞受賞作品6点を紹介します。



天野 修
「感激の出会い」



都筑 和雄
「みんなでダンス」



原園 理紗
「朝5時起きで…」



野亦 次郎
「ホラホラ見てちょうだい」



野亦 真理子
「わぁ～楽しい!!」



寺村 佳子
「ほら、ここにあてるんだよ」

毎月のガス料金お支払いで ポイントがたまります。



ガス料金 100円 → 1ポイント 加算

(例) 1か月のガス料金 7,000円で70ポイント獲得

新規ご加入の方に もれなく
500円 プレゼント

- 1 入会金・年会費永年無料!
- 2 ポイントは生涯有効!
- 3 たまったポイントはギフトカードに自動交換!
5,000ポイント→ギフトカード5,000円分

中部ガス株式会社

Sala
サーラグループ

本社 豊橋市駅前大通一丁目55番地 サラタワー
電話(0532)51-1212

豊橋支店 豊橋市神野新田町字テノ割1番地
電話(0532)32-5511

豊川営業所 豊川市千歳通一丁目36番地
電話(0533)85-7025

<http://www.chubugas.co.jp/>

第16回日本語スピーチコンテスト

昨年11月16日、こども未来館ここにこ2階スタジオで「第16回日本語スピーチコンテスト」を開催しました。出場者28名の中から、豊橋市国際交流協会会長賞を受賞した2名のスピーチを紹介します。

【小中学生の部】

「私が大大大好きな国 日本・ブラジル」

豊橋市立岩西小学校6年 岡村 ヒカル
(国籍:ブラジル/日本生まれ)

私は日本も大大大好きだけどブラジルも大大好きです。私の両親はブラジル人で、私は日本生まれです。日本ももちろん楽しいけれど、ブラジルもとても楽しいです。ブラジル人はパーティー好きで、よく、仲良く楽しくパーティーをします。パーティーにいる物や食べ物を自分で手作りするのによけいに楽しいです。

私たちは学校で、自分たちの地域の外国人について考えています。私は、全校にブラジルのことを楽しく知ってもらいたいと思い、お昼の放送でブラジルクイズを出しました。他にも、交流会を開いてブラジルの遊びと日本の遊びを一緒にやったり、ブラジル料理と一緒に食べたりすれば、もっと仲良くなれると思います。地域の大人も招待してブラジルの良さを日本人全員に知ってもらい、私みたいに日本もブラジルも好きになってもらいたいです。



ポルトガル語の授業体験では、私やブラジル人の友達は簡単に分かったけれど、日本人の友達は全然言葉が分からなくて困っていました。でも、私たちが通訳してあげたら分かりました。私の夢がかないました。私の夢は、日本人や数々の国の人に役立つ通訳さんになることです。

授業で、日本人と外国人のお互いのイメージのアンケート結果を見た時、日本人への悪いイメージがあって驚きました。私の日本人のイメージは「優しい」です。友達やいろいろな人が支えてくれたからこそ、漢字が書いて日本語がしゃべれる今の私があるからです。でも、日本人のことを冷たいと思っている外国人もいました。また、外国人のことを怖いと思っている日本人もいました。お互いのことをもっと知り、困っているときに助けてあげたら、そんなイメージはなくなって仲良くなれると思います。これから、外国人は日本を好きになってほしいと思うし、日本人は外国を好きになってほしいと思います。そしてお互いを好きになったら、戦争などがなくなり、安全で安心できる世界になるのではないのでしょうか？私が通訳をすることで、相手の思っていることが分かり、仲良くなれたら最高です。

今、私は日本にいるけれどブラジルのことも忘れずにがんばりたいです。

4

【高校生以上一般の部】

「私は国際人」

愛知県立豊橋西高等学校1年 早野 良恵
(国籍:ブラジル/日本生まれ)

私は、自分が何者なのか分からなくなる時があります。私の家族は4人家族。父が日系ブラジル人、母はブラジルとイタリアのハーフ。その間に私と兄は生まれてきました。それなのに私は、話す時も物事を考える時も夢を見る時も日本語。顔は外国人なのに頭の中は日本人なのが私です。

生まれた時から日本にいる私は、幼い頃は自分の国籍について考えたことはありませんでした。

友達もみんな日本人。話す言語も日本語。でも時々思っていたことがあります。それは、なぜみんなと同じ言語で話しているのに、こんなに顔立ちが違うのだろう、ということや、なぜ私だけミドルネームがあるのだろう、ということでした。以前の私は自分のミドルネームが好きではありませんでした。特に、ミドルネームで呼ばれた時。そんな時はその友達の方を向きたくもないくらいでした。そして結局、「私って何人なの？一人の人間の中にいろいろな文



ゆたかな地域社会
づくりに奉仕する

地元とともに——
蒲郡信用金庫

理事長 竹田知史

蒲郡市元町5番8号

☎ <0533> 69-5311 (代)
<http://www.gamashin.co.jp/>

「とよしん」は、ずっとこの街といっしょです。



おたくも うちも
豊橋信用金庫

理事長 吉川一弘

豊橋市小畷町579番地 ☎ (0532) 52-0321 (代)
<http://www.toyo-shin.co.jp>

化が入っていていいの?」と思うようになりました。勉強する時や話す時には日本人の私。友達とコミュニケーションをする時にはフレンドリーなブラジル人の私。食事をする時には、パスタやピザが大好きなイタリア人の私。もう、頭の中がごちゃごちゃです。

私の国籍はブラジルなのに、ポルトガル語より日本語の方がうまく話せます。それに、兄はブラジル国籍よりも日本国籍の方が仕事につきやすいという理由で国籍を変えようとしていました。家族なのに国籍が違うなんて。私はもっと混乱してしまいました。

でも、その混乱がなくなる出来事がありました。それは高校生になって、取り出しクラスに入った時でした。初めは日本人として勉強がしたいと思って、取り出しはいやでした。でもせっかくだからという先生の勧めで取り出しクラスに入りました。外国人の同じ歳の子たちと友達になれず、最

初は困りました。でも、みんなミドルネームがあって、自分と同じ。しかもフレンドリーですぐになじめました。その時私は気づきました。私は国際人であって、日本人でもブラジル人でもイタリア人でもなく、それらがすべて集まってできた国際人なんだ。なんで自分は何人なのかと考える必要があるのだろうか。

一つの国の血を持つよりも、多くの血を持った方が楽しい、と実感しています。思えば、世界ではたくさんの人々が人種差別で苦しみながら生きています。そんなつまらないことはやめて、みんな仲良く国際人として生きていけばいいのに。そうすれば、お互い助け合い、平和な世界になるんだろうな、と思います。ですから、私はこれから国際人として楽しくがんばっていこうと思っています。そして国際人は楽しいのだ、ということをもみんなに広めていって、世界が変わってくれたらなと願っています。

第16回日本語スピーチコンテスト その他受賞者

	＜小中学生の部＞	＜高校生以上一般の部＞
豊橋市教育委員会賞	山脇 ユミ (東陽中学校3年・ブラジル) 「みんなに考えてほしいこと」	楊 桑 (豊橋西高校1年・中国) 「青春」
特別賞	ムリオノ ライサ (栄小学校4年・インドネシア) 「地球温暖化について」	ニア クルニアワティ (主婦・インドネシア) 「私の宝物」

協賛：豊橋みなとライオンズクラブ



平成26年度 中学生海外派遣

世界を体験

豊橋市国際交流協会では、次代の担い手となる青少年を海外に派遣し、教育活動への参加や生徒間の交流、ホームステイをとおして、国際的視野と豊かな心で未来を開き、国際社会に貢献できる国際人の育成を推進しています。

今年度は、中学生23名を姉妹都市アメリカ合衆国トリード市へ派遣し、同世代との活発な交流を行いました。



中学生海外派遣の記録

- 【日程】平成26年10月24日(金)～10月30日(木)
- 【訪問国】アメリカ合衆国 トリード市ほか
- 【派遣団】中学生23名、引率5名
- 【内容】ティンバーストーン中学校、トリード日本人補習校での交流活動、ホームステイ、トリード市長表敬訪問、施設見学等

ハートにキュン！ 親・近・感！



理事長 加藤 満

豊橋市前田町一丁目9番4
TEL (0532) 53-2828

個人から団体旅行まで...
あなたの夢をプランニング



豊橋営業所

個人旅行(0532)54-4891
団体旅行(0532)54-6410

※営業時間10:00～18:00(日・祝日は休業)

